

## 【表紙】

【提出書類】	四半期報告書
【根拠条文】	金融商品取引法第24条の4の7第1項
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	平成26年2月13日
【四半期会計期間】	第42期第3四半期（自 平成25年10月1日 至 平成25年12月31日）
【会社名】	株式会社ケーユーホールディングス
【英訳名】	KU HOLDINGS CO.,LTD.
【代表者の役職氏名】	取締役社長 井上 恵博
【本店の所在の場所】	東京都町田市鶴間1670番地
【電話番号】	(042)799-2130（代表）
【事務連絡者氏名】	経理部長 大橋 康寛
【最寄りの連絡場所】	東京都町田市鶴間1670番地
【電話番号】	(042)799-2130（代表）
【事務連絡者氏名】	経理部長 大橋 康寛
【縦覧に供する場所】	株式会社東京証券取引所 （東京都中央区日本橋兜町2番1号）

## 第一部【企業情報】

### 第1【企業の概況】

#### 1【主要な経営指標等の推移】

回次	第41期 第3四半期連結 累計期間	第42期 第3四半期連結 累計期間	第41期
会計期間	自平成24年4月1日 至平成24年12月31日	自平成25年4月1日 至平成25年12月31日	自平成24年4月1日 至平成25年3月31日
売上高(百万円)	37,555	43,774	52,077
経常利益(百万円)	2,201	2,791	3,259
四半期(当期)純利益(百万円)	1,347	1,734	2,018
四半期包括利益又は包括利益 (百万円)	1,397	1,744	2,158
純資産額(百万円)	27,307	29,286	28,069
総資産額(百万円)	31,969	37,088	34,329
1株当たり四半期(当期)純利益 金額(円)	87.44	112.56	131.03
潜在株式調整後1株当たり四半期 (当期)純利益金額(円)	85.67	109.73	128.31
自己資本比率(%)	85.0	78.6	81.4

回次	第41期 第3四半期連結 会計期間	第42期 第3四半期連結 会計期間
会計期間	自平成24年10月1日 至平成24年12月31日	自平成25年10月1日 至平成25年12月31日
1株当たり四半期純利益金額 (円)	28.91	33.71

(注) 1. 当社は四半期連結財務諸表を作成しておりますので、提出会社の主要な経営指標等の推移については記載しておりません。

2. 売上高には、消費税等は含まれておりません。

#### 2【事業の内容】

当第3四半期連結累計期間において、当社グループ(当社及び当社の関係会社)が営む事業の内容について、重要な変更はありません。また、主要な関係会社の異動はありません。

## 第2【事業の状況】

### 1【事業等のリスク】

当第3四半期連結累計期間において、新たな事業等のリスクの発生、又は、前事業年度の有価証券報告書に記載した事業等のリスクについての重要な変更はありません。

### 2【経営上の重要な契約等】

当第3四半期連結会計期間において、経営上の重要な契約等の決定又は締結等はありません。

### 3【財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

#### (1) 業績の状況

当第3四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、政府・日銀による経済対策や金融緩和策による景気回復期待や株高による資産効果から企業収益や個人消費に改善の動きが見られ、景気は緩やかな回復基調を辿りました。

自動車販売業界におきましては、第3四半期までの軽自動車を含めた新車販売台数は、3,847千台となり、前年同期に比べ4.5%増加いたしました。また、外国メーカー車につきましては、第3四半期までの新車登録台数は、213千台（前年同期比19.5%増加）となりました。一方、同期間の軽自動車を含めた中古車登録台数は4,940千台（前年同期比0.1%増加）と前年同期比横ばいとなりました。

このような状況のもと、当社グループの経営成績は、以下のとおりとなりました。

売上高は、前年同期に比べ6,218百万円増加の43,774百万円（前年同期比16.6%増加）となりました。利益につきましては、営業利益は前年同期に比べ607百万円増加の2,725百万円（同28.7%増加）、経常利益は前年同期に比べ590百万円増加の2,791百万円（同26.8%増加）となりました。四半期純利益は前年同期に比べ387百万円増加の1,734百万円（同28.7%増加）となりました。

セグメントごとの業績は、次のとおりであります。なお、営業利益合計と連結営業利益の差額は、主に報告セグメントに帰属しない持株会社に属するものであります。

#### 国産車販売事業

売上高は、前年同期に比べ1,875百万円増加の18,901百万円（前年同期比11.0%増加）となりました。営業利益は、前年同期に比べ207百万円増加の946百万円（同28.0%増加）となりました。

#### 輸入車ディーラー事業

売上高は、前年同期に比べ4,343百万円増加の24,872百万円（前年同期比21.2%増加）となりました。営業利益は、前年同期に比べ439百万円増加の1,497百万円（同41.5%増加）となりました。

（単位：百万円）

	国産車販売事業		輸入車ディーラー事業	
	売上高	営業利益	売上高	営業利益
当第3四半期	18,901	946	24,872	1,497
前第3四半期	17,026	739	20,529	1,058
増減率	11.0 %	28.0 %	21.2 %	41.5 %

#### (2) 事業上及び財務上の対処すべき課題

当第3四半期連結累計期間において、当社グループが対処すべき課題について重要な変更はありません。

#### (3) 研究開発活動

該当事項はありません。

### 第3【提出会社の状況】

#### 1【株式等の状況】

##### (1)【株式の総数等】

###### 【株式の総数】

種類	発行可能株式総数(株)
普通株式	80,000,000
計	80,000,000

###### 【発行済株式】

種類	第3四半期会計期間末現在発行数(株) (平成25年12月31日)	提出日現在発行数(株) (平成26年2月13日)	上場金融商品取引所名 又は登録認可金融商品 取引業協会名	内容
普通株式	22,063,012	22,063,012	東京証券取引所 (市場第一部)	単元株式数 100株
計	22,063,012	22,063,012	-	-

##### (2)【新株予約権等の状況】

該当事項はありません。

##### (3)【行使価額修正条項付新株予約権付社債券等の行使状況等】

該当事項はありません。

##### (4)【ライツプランの内容】

該当事項はありません。

##### (5)【発行済株式総数、資本金等の推移】

年月日	発行済株式 総数増減数 (株)	発行済株式 総数残高 (株)	資本金増減額 (百万円)	資本金残高 (百万円)	資本準備金 増減額 (百万円)	資本準備金 残高 (百万円)
平成25年10月1 日~ 平成25年12月31日	-	22,063,012	-	6,321	-	6,439

##### (6)【大株主の状況】

当四半期会計期間は第3四半期会計期間であるため、記載事項はありません。

## (7) 【議決権の状況】

当第3四半期会計期間末日現在の「議決権の状況」については、株主名簿の記載内容が確認できないため、記載することができないことから、直前の基準日（平成25年9月30日）に基づく株主名簿による記載をしております。

## 【発行済株式】

(平成25年12月31日現在)

区分	株式数(株)	議決権の数(個)	内容
無議決権株式	-	-	-
議決権制限株式(自己株式等)	-	-	-
議決権制限株式(その他)	-	-	-
完全議決権株式(自己株式等)	普通株式 6,655,700	-	-
完全議決権株式(その他)	普通株式 15,399,600	153,996	
単元未満株式	普通株式 7,712	-	-
発行済株式総数	22,063,012	-	-
総株主の議決権	-	153,996	-

(注)「完全議決権株式(その他)」の欄には、証券保管振替機構名義の株式が1,300株含まれております。また、「議決権の数」の欄には、同機構名義の完全議決権株式に係る議決権の数13個が含まれております。

## 【自己株式等】

(平成25年12月31日現在)

所有者の氏名又は名称	所有者の住所	自己名義 所有株式数 (株)	他人名義 所有株式数 (株)	所有株式数 の合計 (株)	発行済株式総数 に対する所有 株式数の割合 (%)
(株)ケーユーホールディングス	東京都町田市 鶴間1670番地	6,655,700	-	6,655,700	30.17
計	-	6,655,700	-	6,655,700	30.17

## 2 【役員の状況】

該当事項はありません。

## 第4【経理の状況】

### 1．四半期連結財務諸表の作成方法について

当社の四半期連結財務諸表は、「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」（平成19年内閣府令第64号）に基づいて作成しております。

### 2．監査証明について

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第3四半期連結会計期間（平成25年10月1日から平成25年12月31日まで）及び第3四半期連結累計期間（平成25年4月1日から平成25年12月31日まで）に係る四半期連結財務諸表について、有限責任 あずさ監査法人による四半期レビューを受けております。

## 1【四半期連結財務諸表】

## (1)【四半期連結貸借対照表】

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	4,613	5,119
受取手形及び売掛金	1,374	1,396
有価証券	10	10
商品及び製品	5,937	6,821
仕掛品	52	79
原材料及び貯蔵品	155	182
前払費用	122	130
繰延税金資産	249	132
その他	827	827
貸倒引当金	3	3
流動資産合計	13,338	14,696
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	6,343	6,427
機械装置及び運搬具(純額)	678	705
工具、器具及び備品(純額)	61	77
土地	12,222	13,184
建設仮勘定	0	266
有形固定資産合計	19,306	20,661
無形固定資産	30	27
投資その他の資産		
投資有価証券	1,010	1,025
繰延税金資産	24	22
その他	644	664
貸倒引当金	24	8
投資その他の資産合計	1,654	1,703
固定資産合計	20,990	22,391
資産合計	34,329	37,088

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,590	1,416
短期借入金	-	500
1年内返済予定の長期借入金	6	246
未払金及び未払費用	678	829
未払法人税等	632	372
賞与引当金	249	113
資産除去債務	6	5
その他	1,207	1,596
流動負債合計	4,371	5,080
固定負債		
長期借入金	94	969
繰延税金負債	1,291	1,258
資産除去債務	77	73
その他	424	420
固定負債合計	1,888	2,721
負債合計	6,260	7,801
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	6,321	6,321
資本剰余金	6,439	6,439
利益剰余金	19,731	20,926
自己株式	4,763	4,763
株主資本合計	27,729	28,924
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	219	228
その他の包括利益累計額合計	219	228
新株予約権	121	133
純資産合計	28,069	29,286
負債純資産合計	34,329	37,088



## (2) 【四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書】

## 【四半期連結損益計算書】

## 【第3四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
売上高	37,555	43,774
売上原価	30,100	35,342
売上総利益	7,454	8,432
販売費及び一般管理費	5,337	5,706
営業利益	2,117	2,725
営業外収益		
受取利息	14	6
受取配当金	13	13
受取地代家賃	37	36
その他	48	39
営業外収益合計	114	95
営業外費用		
支払利息	2	3
賃貸費用	21	21
その他	7	4
営業外費用合計	30	29
経常利益	2,201	2,791
特別利益		
新株予約権戻入益	-	30
特別利益合計	-	30
税金等調整前四半期純利益	2,201	2,822
法人税、住民税及び事業税	769	1,007
法人税等調整額	85	80
法人税等合計	854	1,088
少数株主損益調整前四半期純利益	1,347	1,734
四半期純利益	1,347	1,734

【四半期連結包括利益計算書】  
【第3四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	1,347	1,734
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	50	9
その他の包括利益合計	50	9
四半期包括利益	1,397	1,744
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,397	1,744
少数株主に係る四半期包括利益	-	-

## 【注記事項】

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日)
減価償却費	605百万円	590百万円

(株主資本等関係)

前第3四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)

## 1. 配当金支払額

(決議)	株式の種類	配当金の総額 (百万円)	1株当たり 配当額 (円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成24年6月27日 定時株主総会	普通株式	177	11.50	平成24年3月31日	平成24年6月28日	利益剰余金
平成24年11月8日 取締役会	普通株式	154	10.00	平成24年9月30日	平成24年12月10日	利益剰余金

2. 基準日が当第3四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第3四半期連結会計期間末後となるもの  
該当事項はありません。

当第3四半期連結累計期間(自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日)

## 1. 配当金支払額

(決議)	株式の種類	配当金の総額 (百万円)	1株当たり 配当額 (円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成25年6月26日 定時株主総会	普通株式	231	15.00	平成25年3月31日	平成25年6月27日	利益剰余金
平成25年11月7日 取締役会	普通株式	308	20.00	平成25年9月30日	平成25年12月9日	利益剰余金

2. 基準日が当第3四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第3四半期連結会計期間末後となるもの  
該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年12月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	国産車 販売事業	輸入車 ディーラー 事業	計
売上高			
外部顧客への売上高	17,026	20,529	37,555
セグメント間の内部売上高又は振替高	276	324	600
計	17,303	20,853	38,156
セグメント利益	739	1,058	1,797

## 2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	1,797
当社とセグメントとの内部取引消去額	779
セグメント間取引消去	2
全社費用(注)	461
四半期連結損益計算書の営業利益	2,117

(注)全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報  
該当事項はありません。

当第3四半期連結累計期間（自平成25年4月1日至平成25年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	国産車 販売事業	輸入車 ディーラー 事業	計
売上高			
外部顧客への売上高	18,901	24,872	43,774
セグメント間の内部売上高又は振替高	180	289	470
計	19,082	25,162	44,244
セグメント利益	946	1,497	2,444

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

（単位：百万円）

利益	金額
報告セグメント計	2,444
当社とセグメントとの内部取引消去額	815
セグメント間取引消去	4
全社費用（注）	538
四半期連結損益計算書の営業利益	2,725

（注）全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

## (1株当たり情報)

1株当たり四半期純利益金額及び算定上の基礎、潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額及び算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
(1) 1株当たり四半期純利益金額	87円44銭	112円56銭
(算定上の基礎)		
四半期純利益金額(百万円)	1,347	1,734
普通株主に帰属しない金額(百万円)	-	-
普通株式に係る四半期純利益金額(百万円)	1,347	1,734
普通株式の期中平均株式数(千株)	15,407	15,407
(2) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額	85円67銭	109円73銭
(算定上の基礎)		
四半期純利益調整額(百万円)	-	-
普通株式増加数(千株)	318	396
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額の算定に含めなかった潜在株式で、前連結会計年度末から重要な変動があったものの概要	-	-

## (重要な後発事象)

該当事項はありません。

## 2【その他】

平成25年11月7日開催の取締役会において、当期中間配当に関し、次のとおり決議いたしました。

中間配当による配当金の総額 308百万円

1株当たりの金額 20円00銭

支払請求の効力発生日及び支払開始日 平成25年12月9日

(注)平成25年9月30日現在の株主名簿に記載又は記録された株主に対し、支払いを行いました。

## 第二部【提出会社の保証会社等の情報】

該当事項はありません。

## 独立監査人の四半期レビュー報告書

平成 26 年 2 月 13 日

株式会社ケーユーホールディングス

取締役会 御中

有限責任 あずさ監査法人

指定有限責任社員  
業務執行社員 公認会計士 野島 透 印

指定有限責任社員  
業務執行社員 公認会計士 内野 福道 印

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、「経理の状況」に掲げられている株式会社ケーユーホールディングスの平成25年4月1日から平成26年3月31日までの連結会計年度の第3四半期連結会計期間（平成25年10月1日から平成25年12月31日まで）及び第3四半期連結累計期間（平成25年4月1日から平成25年12月31日まで）に係る四半期連結財務諸表、すなわち、四半期連結貸借対照表、四半期連結損益計算書、四半期連結包括利益計算書及び注記について四半期レビューを行った。

### 四半期連結財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して四半期連結財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない四半期連結財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

### 監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した四半期レビューに基づいて、独立の立場から四半期連結財務諸表に対する結論を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期レビューの基準に準拠して四半期レビューを行った。

四半期レビューにおいては、主として経営者、財務及び会計に関する事項に責任を有する者等に対して実施される質問、分析的手続その他の四半期レビュー手続が実施される。四半期レビュー手続は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して実施される年度の財務諸表の監査に比べて限定された手続である。

当監査法人は、結論の表明の基礎となる証拠を入手したと判断している。

### 監査人の結論

当監査法人が実施した四半期レビューにおいて、上記の四半期連結財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して、株式会社ケーユーホールディングス及び連結子会社の平成25年12月31日現在の財政状態及び同日をもって終了する第3四半期連結累計期間の経営成績を適正に表示していないと信じさせる事項がすべての重要な点において認められなかった。

### 利害関係

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

(注) 1. 上記は、四半期レビュー報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社（四半期報告書提出会社）が別途保管しております。

2. 四半期連結財務諸表の範囲にはX B R Lデータ自体は含まれていません。